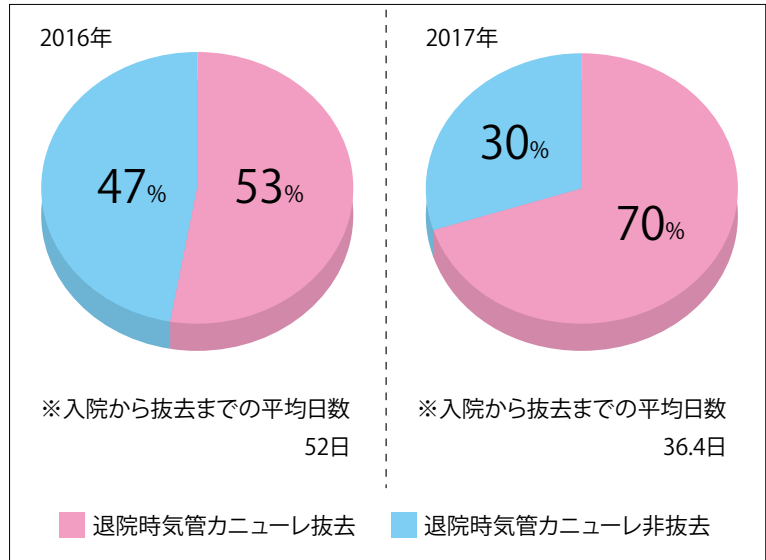


1-Ⅲ 気管切開・経管栄養・膀胱カテーテルの状況

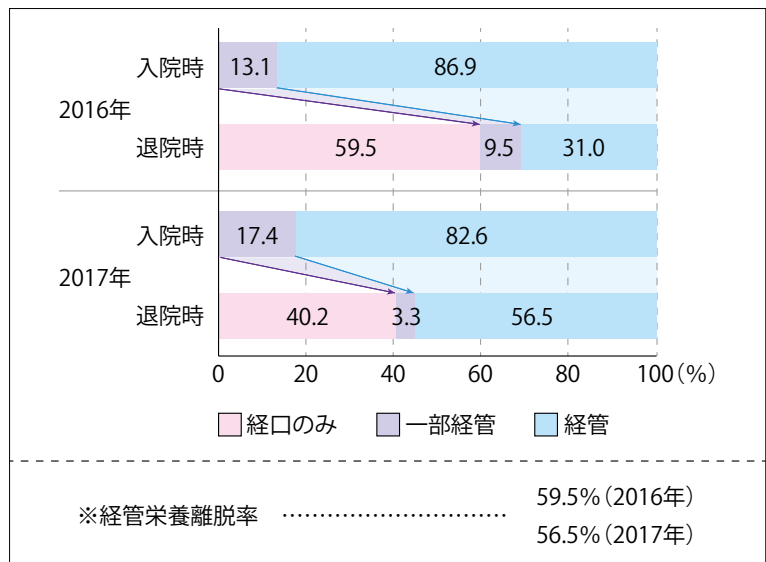
①気管切開抜去率（n=20人）

当院入院時に気管切開・気管カニューレ留置の状態入院された方の70%が、退院までに気管カニューレを抜去し、気管切開孔を閉鎖することが出来ました。



②経管栄養離脱率（n=92人）

口から十分に食べられずに経管栄養が必要な状態で当院に入院された方のうち、40.2%の方が退院までに3食経口摂取ができるようになり、3.3%の方が一部経口摂取可能となりました。



③膀胱カテーテルの離脱率（n=73人）

膀胱カテーテル留置の状態入院された方のうち、62%の方のカテーテルを抜くことができ、自排尿の状態退院されました。

また、4%の方は夜間のみカテーテルを留置する「ナイトバルーン」の状態退院されました。

